

オミクロン株 欧州で拡大

日本、警戒度最高に

【ロンドン=共同】南アフリカなどで確認された新型コロナウイルスの新変異株オミクロン株の感染が二十八日までに、欧州で拡大した。英国、ドイツ、イタリアなどに加え、オランダでは十三人が新たに確認。英國はイングランドで七月にはほぼ撤廃した行動規制を一部復活させた。欧州では

規制再強化が加速しそうだ。オーストラリアでも二十八日、初確認された。米国は「十七日にアフリカ南部ハガニアへの渡航中止勧告を出し、イスラエルは全外国人の入国を禁止すると発表した。」新型コロナ関連

規制再強化が加速しそうだ。オーストラリアでも二十八日、初確認された。米国は「十七日にアフリカ南部ハガニアへの渡航中止勧告を出し、イスラエルは全外国人の入国を禁止すると発表した。」新型コロナ関連

規制再強化が加速しそうだ。オーストラリアでも二十八日、初確認された。米国は「十七日にアフリカ南部ハガニアへの渡航中止勧告を出し、イスラエルは全外国人の入国を禁止すると発表した。」新型コロナ関連

規制再強化が加速しそうだ。オーストラリアでも二十八日、初確認された。米国は「十七日にアフリカ南部ハガニアへの渡航中止勧告を出し、イスラエルは全外国人の入国を禁止すると発表した。」新型コロナ関連

に欧洲より広範囲に広まっている流れもある。日本を含め、ワクチン接種が進んだ国は規制緩和で経済立て直しを模索しているが、戦略転換を想われる可能性があつた。

急すべき変異株に指定された。ジョンソン英首相は「十七日の記者会見で「オミクロン株は大変速いスピードで拡大している。(ワクチンを)一回接種した人の間でも広がる可能性がある」として、三回目の追加接種を迅速に行なわれ呼び掛けた。

オミクロン株はドイツは南部バイエルン州で、イタリアは北部ミラノ、オーストラリアはシドニーで確認

された。日本は「十六日に南アフリカから到着した航空便の乗客六十一人が新型コロナ検査で陽性となり、うち十三人の症例を確認。オランダでは二十六日に南アフリカから到着した航空便の乗客六十一人が新型コロナ検査で陽性となり、うち十三人の

症例を確認。オランダでは二十六日に南アフリカから到着した航空便の乗客六十一人が新型コロナ検査で陽性となり、うち十三人の

世界保健機関(WHO)は指定期間で十日間待機は指定期間での十日間待機を「十八日からアフリカ九月に増やした。

世界保健機関(WHO)が最も警戒レベルが高い「懸念される変異株」に指定した。日本は「二十

アフリカが今月24日に初めて世界保健機関(WHO)に報告した新型コロナウイルスの変異株。WHOはアルファ株(英國)ベータ株(南ア)ガンマ株(ブラジル)デルタ株(インド)に続く5番目の「懸念される変異株(△OOC)」に指定

された。日本は「日本は「二十六日に南アフリカから到着した航空便の乗客六十一人が新型コロナ検査で陽性となり、うち十三人の

症例を確認。オランダでは二十六日に南アフリカから到着した航空便の乗客六十一人が新型コロナ検査で陽性となり、うち十三人の

オミクロン株の感染が確認された。デンマークも「十一八日、感染疑いのあった二十一人が感染を確認したと発表した。英國は人口の大半を占めるイングランドで公共交通機関と小売店内でのマスク着用義務を再び導入。他の地域では義務化が続いている。英國全体で一定の規制が復活した。

オミクロン株の感染が確認された。デンマークも「十一八日、感染疑いのあった二十一人が感染を確認したと発表した。英國は人口の大半を占めるイングランドで公共交通機関と小売店内でのマスク着用義務を再び導入。他の地域では義務化が続いている。英國全体で一定の規制が復活した。